

「スマートな生活・ものづくり実現のための技術セミナー@高松」を開催

《Society5.0の実現に欠かせない最新の技術動向を紹介》

総務省四国総合通信局(局長:川村 一郎)は、四国情報通信懇談会(会長:泉 雅文 四国旅客鉄道株式会社 取締役会長)との共催により、令和元年8月8日(木)、高松センタービル(香川県高松市)において「スマートな生活・ものづくり実現のための技術セミナー@高松」を開催し、自治体、企業、大学、通信事業者などから62名が参加しました。



谷田部講師

【講演①】 AI、ビッグデータ処理技術の導入事例について

三菱総合研究所 デジタルイノベーション本部 テクノロジー戦略グループ グループリーダー 谷田部 智之 氏

政府をはじめ、民間企業でもAIやビッグデータなどでデータを活用したビジネスの変化に期待が高まっている中で、政府の動向から民間企業での取り組み、AIを活用する上で注意すべき点などを、事例を踏まえて紹介されました。



小川講師

【講演②】 IoT家電の変革と近未来の暮らし

パナソニック株式会社 アプライアンス社 技術本部 DX戦略室 サービス戦略課 課長 小川 智輝 氏

これまでの家電の進化を概説するとともに、100周年を迎えたパナソニック株式会社が発信する「くらしアップデート」と、「くらしアップデート」に繋がる近々の取組として、エアコンでの他社との協創や、スマートシティの取組について紹介されました。



高井講師

【講演③】 IoT家電の進化を支える無線ネットワークの実現に向けて

パナソニック株式会社 アプライアンス社 技術本部 DX戦略室 くらしNW・無線アーキ総括担当 高井 均 氏

IoT家電群やユースケース例を概説し、電源オンで繋がるLPWA方式の魅力とともに、LPWA方式の仕様が家電へ適合するかといった検討課題に対する基礎検証として、実宅でのフィールド検証(屋内到達性とレイテンシに注目)結果について紹介されました。



岩爪講師

【講演④】 NICTにおけるAI研究開発とデータマネジメント ～ 賢いAIのためのデータ作り ～

国立研究開発法人情報通信研究機構 知能科学融合研究開発推進センター 連携研究室長 岩爪 道昭 氏

NICTが取り組んでいるAI研究開発の事例と、それを支えるデータ基盤であるAIデータテストベッドの研究開発等の取組とともに、少量のデータから効率よく学習するための革新的な学習手法に関する研究開発について紹介されました。



板谷講師

【講演⑤】 Flexible Factory Project ～ 製造現場における安定した無線通信を目指して ～

国立研究開発法人情報通信研究機構 ワイヤレスシステム研究室 主任研究員 板谷 聡子 氏

製造現場における安定した無線通信を目指して、NICTがメーカー及びユーザの皆さんと、現場の課題に対して共同で取組を推進しているFlexible Factory Project(FFPJ)の最新の活動状況と、工場における無線通信の最新事例について紹介されました。

参加者アンケートでは「Society5.0は今話題のテーマでよかった」、「時間をとってもらって詳しい内容を聴きたかった」、「現地を見学してみたい」などの声が寄せられました。

四国総合通信局では、地方公共団体、企業、一般の方々に、ICT/IoT利活用に関する理解を深めその取組を進めていただくため、今後ともセミナーを開催するなど啓発に努めてまいります。

(主催) 四国総合通信局

(共催) 四国情報通信懇談会

(後援) 四国経済産業局、四国経済連合会

【お問い合わせ先】

情報通信部 電気通信事業課 089-936-5043

講演の様子